

寺報

龍正寺

日なた 179号



<令和5年4月>

宝龍会
護持会

令和5年節分星祭り祈願会開催しました

令和5年1月29日（日）13時30分～



元旦祝祷会が中止となり、今年初めての「大祭」でした。

家族それぞれに想いを込めて参拝しました。

来年度は、豆まきや餅配りが行える事を願います。



3月に報告できませんでした。春季彼岸会と共に報告させて頂きました。

春季彼岸中日法要を開催しました

令和5年3月21日（火・祝）



春の訪れを感じながら、彼岸を迎えました。
御先祖様へ感謝し、手を合わせ供養して
います。



今年は桜の花が少し早く咲いていま
した。



任職一言 (欲令衆)

4月は新年度各御家庭また職場に於いて、各々自身も変化があるのではないかと思います。自分自身の事だけの考えでなく、相手の事とも良く考えて行動される事を願います。安穩な毎日を送って下さい。

◎ 欲令衆 (妙法蓮華經見宝塔品第11)より

『その時に寶塔の中より大音聲をいだして歎めてのたまわく、善哉善哉釋迦牟尼世尊、よく平等大慧教菩薩法佛所護念の妙法華經をもつて大衆のために説きたもう、かくの如し、かくの如し、釋迦牟尼世尊所説のごときはみなこれ眞實なり。』

〔解説〕

その時に寶塔の中より大きな声がきこえたのである。よいかん、よいかん釋迦牟尼世尊はあらゆる人間を救われるといふ、平等大慧である、菩薩を教え導くところの高い教で仏が常におまもりになるという、妙法蓮華經を大勢の者におとさなつていられる。

お前らがきいているとおり釋迦牟尼世尊の説
法はけっしてまちがいない眞実な教えであるが、
法華經をお説きなされたお釋迦様の教えを多寶如
來様が寶塔中より出現され眞実ある事を証明さ
れたのである。

法華經を讀誦し、教えにしたがって毎日を送って
下さい

合掌

南無妙法蓮華經
釋迦牟尼佛
多寶如來
日蓮

常に法華経のもとに

しょうし しょうし じょうもんし きょう ^{たいぼ} ^{だいたほん}
所生之処 常聞此経 (提婆達多品第十二)

今、生きているこの瞬間も奇跡。

命をさかのぼれば、ご先祖様^がいて、人として存在していることも偶然ではなく、必然。

法華経に導かれて今を生かされている。

正法の中の一文であるが、この文章を見て自分のルーツを重ねると、父のふるさとは山梨県、身延山から10km位離れている地区の出身であり、母の両親(祖父母)が日蓮宗を信仰していて、子供の頃に祈禱を受けました。

私の両親は一時期日蓮正宗を信仰していました。私は子供の頃から南無妙法蓮華経を聞いていました。

大人になり、ご縁がありこちらのお寺に足を運ぶようになりました。大祭など時々出席する位で、お札を頂く程度で、糸細く長くつながっていました。

10数年前から真剣に唱えるようになってから、いろんな事が出てきました。

今はわかりませんが自分の悪い所の膿を出す時期であった。人生が180度変わる出来事が起きて、もがき苦しんだりしましたが、手を合わせることや唱えることはやめようとは思いませんでした。

この縁を切ることは考えてはよく、続けることが大事だとこの深くに思っていました。

今生きている世界でどう楽に生きるか、相手を変えるのではなく自分の思いや発する言葉の表現を変えていくことで楽に生きやすくなることを実践していくことが日々の課題となる。

何気ない日常も、気づきとなる言葉や物事があふれでている。本当は仏様へのほかからの奇跡だと思っています。

常に法華経のもとにいることの有難さに感謝です。

ふじの朝

ふじの朝の起床時にベットに腰かけて
朝のふじにお礼を申します

昨晩もふじの一夜を休ませて頂きまして
ありがとうございます...

そして今朝も夢・朝に尊い命のご守護を
頂いております 大勢の神々さま、仏さま
ありがとうございますと妙法の合掌でご
ざいます。そんな朝に目を閉じて家族の
名を申してよろこびます

洗面をすませて鏡を見ます。今朝も元気がうだね
ふじの朝をありがとうございますとにっこり笑い
ます。そしてテレビのある居内へ行きます...

テーブルの上に新聞が置いてあります。

いつもと変わぬいつもの朝の景色がここに

あります いつもと変らぬ景色がゆたくの
何よりのよろこびでございます

静かに隠やかにと有り難い瞬間によるこびの
妙法を唱えてお礼を申します

そしてご先祖さまに朝のご挨拶を申します

今朝も早起きができずでしたと話して

笑います...

おじいちゃんおばあちゃんお父さんが じーと
わたしを見つめています シェンセわはです...

今日も良き日の一々に尊いご守護を頂きます

中で一日の一分一秒を心に深く止めてゆかぬ
ばと存じます 先日お正人さんより学びました!!

一分一秒が過ぎゆく中によるこびと哀しみ

もある この一分一秒の中で過去に反省か
きてゆかぬばと学びました 今日一日が何より

大事である中の一分一秒が又何より大事で

あることの学びにお礼を申します。

いつも何かが変わっている!!

いつもと同じではない!!

無関心でいてはいけないうように思っています

観る 観察力が大であることも学ばす

家族が暮らす日常の中にも家族のこと

いつも観てゆくことが大事であるように思っています

家族がくらす日常にそれぞれが言いたいことも

いやなことさまざま起ります...

そんな家族に思いを寄せて明るい家庭であり

たいと願うことがモットーのようです それには

家族の様子をよく観てゆくことが大事ではないで

しょうか!! 親は子供が観音さま 子供は親が

観音さまのようでお互いさまに捧がみ合ってゆき

やわらかい心でやさしく暮らしてゆけたらと思って

みますお心さんがご法話の折にいつもお話し頂き

お夢お言葉は...思いやりと感謝の心でお題目を

唱えよ...そのお題目が答のように思います

南無妙法蓮華經

合掌

信じる力

ワールドベースボールクラシック(WBC)で日本の優勝に多くの方々が大感動されたのではないのでしょうか？

野球にあまり興味のない私でしたが、今回はゆかファンになり録画して何度も繰り返し観ました。何度も同じプレーを見てワクワクドキドキを感じました。

人が頑張る姿はこんなに感動を与える事が出来るのですよね。

栗山監督の「ゆるぎない信念を持つ」選手がどのような状態であつても選手を信じ抜く、その思いは必ず伝わる。栗山監督のこの言葉に「素直に、まじめに、真剣に。」という言葉も思い出しました。

仏様はいつも私達を守って下さっています。ゆるぎない信念で守護して下さい。

困った時だけの御利益信仰ではなく、心から報い

る恩に感謝し、信じて行く事で、仏様と感
応道交出来るのだと思います。その時、小さな力が
大きな力となります。それは、「譬喩品第三 三車火宅
のたとえ」羊車鹿車が大白牛車になったように…。

このWBCの日本の優勝は数多くの人々に勇気・
元気を与え、大きな経済効果ももたしました。

信じる力を持ち、目標に立ち向って行く。それは
生きる力になると思いました。

私の信仰もそうなりたいと思います。日々の御題目
も、素直な心で、まじめに真剣に唱えましょう。

信念を持った日々の御題目が俵せの第一歩になると
思います。

～ 南無妙法蓮華経 ～

< 4月行事予定 >

- 4月8日(土) 10:00~ 釋尊降誕会
宗祖日蓮大聖人報恩会
立教開宗会
- 16日(日) 13:00~ 大祈禱会
(檀信徒総会中止)

< 4月住職の予定 >

寺院 = 法務

< 4月の予定 >

4月1日(土)	各々の時間で	清掃、準備
↓	↓	↓
7日(金)		
8日(土)	法要後	片付け、準備
9日(日)	各々の時間で	清掃、準備
↓	↓	↓
14日(金)		
15日(土)	9:00~	飾り付け